

自然エネルギーに関心ある皆様へ

特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会  
理事長 齋藤勝廣

## 「ミニ水力発電所建設基金」 寄付金のお願い

初夏の候、日頃より自然環境の移ろいに関心をお持ちの皆様におかれましては、ご清栄にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

「NPO法人川崎町の資源をいかす会」は、活動を始めて16年、NPO法人になって10年経ちましたが、東日本大震災後、再生可能な自然エネルギーを活かした活動に力を入れています。

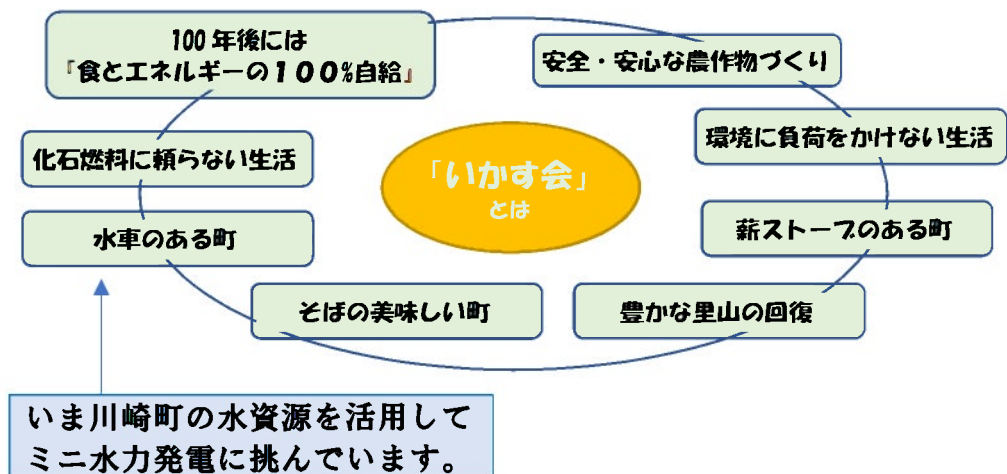
これまでに、町内の用水路に木製の水車を設置し、微小ながら発電を続けています。この電力で近隣施設の防犯灯を灯し、年末年始にはイルミネーションも灯しています。

川崎町の最大の自然資源は水です。釜房ダムは仙台市民の水瓶となっていますが、ダムに注ぎ込むまでの雨水の流れと落差を利用し、自然エネルギーから電気と動力を最大限取り出すことが、化石燃料の消費を減らし、地球温暖化防止に細やかながら寄与できると考えます。

その理想に少しでも近づくために、この度、規模を少し大きくして発電と粉挽きをできる水車を計画しました。概算工事費を算定したところ、およそ500万円と見込まれます。しかし、会員数180名程度の弱小法人のため、工事費を捻出できません。



そこで、自然エネルギーに関心のある皆様に、広く寄付をお願いしたいと思います。より多くのご協力をお願い申し上げます。



「NPO法人 川崎町の資源をいかす会」では、100年後には『食とエネルギーの100%自給』を掲げて、化石燃料に頼らない生活に向けた活動を続けています。2011年には東日本大震災を経験しました。それ以来、自然豊かな川崎町の小川や用水路など、環境に負荷をかけないクリーンで再生可能なエネルギーの活用に取り組んでいます。2013年には川崎病院近くの蟹沢用水路に第1号発電所（川崎町北原発電所：出力270W）を設置し、森林組合と「ばびハウス」の防犯灯を灯しております。また年末年始にはイルミネーションを点灯し、川崎町の風物詩として町民に親しまれております。



第1号発電所



水車でイルミネーション点灯

**今後** 売電できる規模の発電所を建設し、電気エネルギーの自給率を少しでも高めることを目指しますが、発電と同時に観光資源の一つになればとも考え、水車を生活

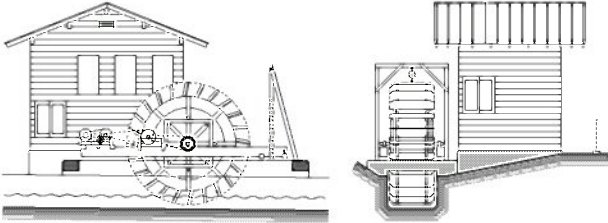
圏の中に溶け込んだ観光スポット（水車めぐりや水車で挽いた川崎産のそばの提供など）としても整備する計画です。

**現在** 第2号発電所（粉挽き水車兼用）設置に向けて、川崎町の協力を仰ぎつつ、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）と連携しながら計画を進めています。今年度は支援の拡大を目指し、会員ほか広く賛同者を募ってできるだけ早い実現に向けて

### 【ミニ水力発電所建設基金】

を設立しました。より多くの方々のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 基金の概要

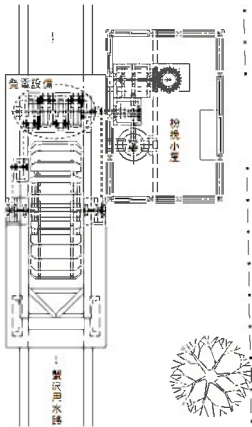
基金の名称	特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会ミニ水力発電所建設基金 略称「いかす会ミニ水力基金」
基金の目的	再生可能エネルギーを活用した水車のある町づくりを推進することを目的に 水車建設の資金として
募 集 金 額	1口1,000円 募集目標金額5百万円(水車設置工事費相当額)
募 集 期 間	第一次募集 2017年6月1日～2017年7月31日
第2発電所 計 画 概 要	 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 水車の直径3.1m</li> <li>• 発電最大0.42kw</li> <li>• 挽き臼：1基 (そば粉用)</li> <li>• 搗き臼：1基 (精米、製粉)</li> </ul>
設立責任者	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会 理事長 齋藤勝廣
事 務 局	いかす会事務局 〒989-1501 宮城県柴田郡川崎町大字前川字六方山3-225 担当：宮城加代子 電話・FAX 0224-87-2270 Mail：k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp HP： <a href="https://www.kawasaki-shigen.jp/">https://www.kawasaki-shigen.jp/</a>
振 込 口 座	七十七銀行 川崎支店 普通預金 口座番号 5002405 名義「いかす会ミニ水力基金」 ゆうちょ銀行 振替口座番号 02250-8-122323 名義「いかす会ミニ水力基金」 又は 当座預金口座番号 0122323 名義「いかす会ミニ水力基金」

## ミニ水力発電所建設基金 寄付申込案内書 年 月 日

寄付する金額	口数：	口	金額：	円 (1口当たり1,000円)
フリガナ・性別		男・女	会 員 ・ 非 会 員	
氏 名・年齢		歳	会報や発電所にご芳名を掲示 してよろしいですか。 可・否	
住 所	〒 -			
連 絡 方 法	TEL			
	e-mail			
興味のある 項目を教えてください (いくつでも)	<input type="checkbox"/> 環境・自然エネルギー <input type="checkbox"/> 健康・自然食品 <input type="checkbox"/> 原木キノコづくり <input type="checkbox"/> 白炭づくり <input type="checkbox"/> 薪ストーブ・薪づくり <input type="checkbox"/> ミニ水力発電・水車づくり <input type="checkbox"/> 農作業・稲づくり・田んぼ遊び <input type="checkbox"/> 自然を楽しむ・山遊び <input type="checkbox"/> その他(自由にお書きください)			



発電所建設位置  
S=1:25,000



完成予想図

### 川崎町北原第2 発電所建設事業の概要

建設施設	粉挽小屋を併設した水車によるミニ水力発電所
場所	宮城県柴田郡川崎町大字前川字北原22番9 地先 第1発電所に隣接して建設
水車建設の目的	発電所として：防犯灯点灯⇒夜間の安全確保・環境を考える身近な教材 地域起こし：「挽きたて・打ちたて・茹でたて」のおいしい蕎麦の提供 観光スポット：「水車のある風景」憩いの場・枕用そば殻採取⇒販売 売電できるより大きな発電所建設の一里塚としてノウハウを蓄積
仕様	直径3.1m・発電最大0.42kw 挽き臼：1基（そば粉用）・搗き臼：1基（精米、製粉）
建設期間	2017年9月～2019年3月
建設費用	約5百万円